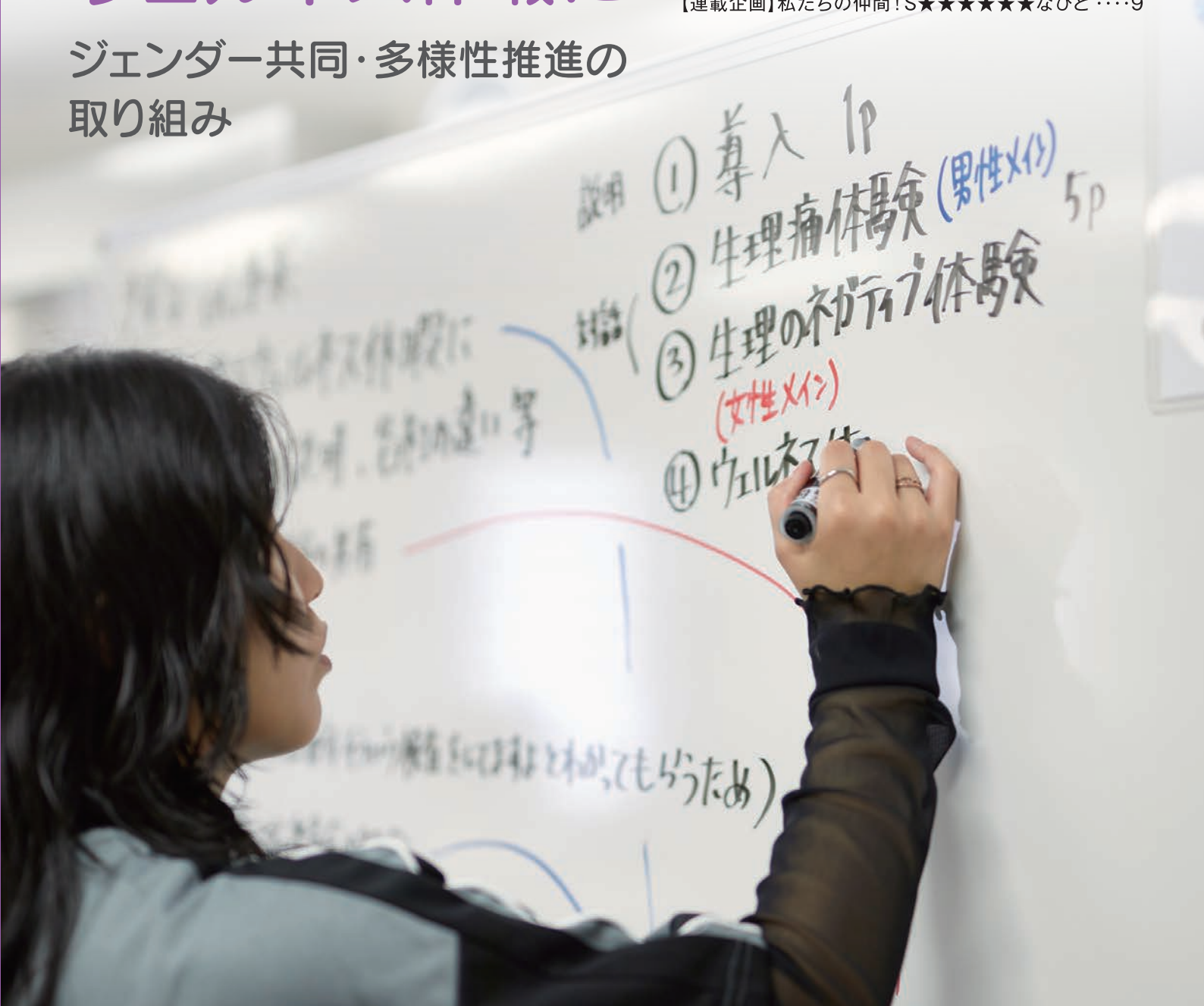


生理休暇を ウェルネス休暇に

ジェンダー共同・多様性推進の 取り組み

Contents

- ジェンダー共同・多様性推進の取り組み ……1
- 労連活動報告 ……7
- 【連載企画】私たちの仲間! S★★★★★★なひと ……9



ジェンダー共同・多様性推進の 取り組み ♡

働く仲間の多様性を認め、対等に思いやり、互いに支えあう職場や社会をめざして。SUBARU労連は「ジェンダー共同・多様性推進委員会」「女性委員会」を立ち上げ、様々な取り組みを議論しています！



SUBARU労連
組織局 藤田さん



\\ 取り組み推進に向け、2つの委員会が始動! //

ジェンダー共同・多様性推進委員会

SUBARU労組、スバル販労、部労協より選出された(男性1名、女性1名)委員で構成。各組織における状況や取り組みの課題を共有し、労連として何ができるか論議しています。また、今期は女性委員会とも連携しながら、組合員からの意見反映や取り組みの推進しています。



女性委員会

女性役員のエンパワーメントを促進し、運動に女性の意見を反映させることを目的に設置。前半期では、女性役員が捉えている課題と職場のありたい姿について論議し、労連内の共通課題として「生理休暇」をピックアップ。「生理休暇をウェルネス休暇に」の取り組みを始めました。



女性組合役員が考えた！
こんな職場で働きたい！

前例がないからと
向き合わないのではなく、
その人の立場に立って考えられる
人が多い職場

発言しやすい
職場

女性も男性も
悩みを言える
職場

必要以上に
あきらめや我慢を
しなくてもいい職場

一緒に働く人が
お互いのことを
想って考える、
行動できる職場

心身共に健康で
働くことができ、
自分の力を最大限
発揮できる職場

女性も男性も
体調不良のときは
休める環境

全ての社員が
公平に扱われ、
意欲的に働ける会社

女だから、
男だからとかがない
職場

全員が納得は難しいけど、
着地点にある程度
納得感がある
制度やルール

風通しの良い職場
(言いたいことを言える)

多様性を受け入れられる職場
(“うちの社員はこうだ”という
型にはめない)

やりがい
感じられる
職場

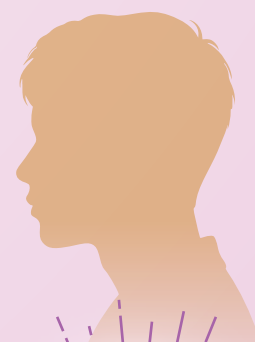


さまざまな声が寄せられるなか、「女性の健康課題」をいま取り組むべき課題としてテーマアップ!!

その一歩として「生理痛体験セミナー」を開催しました。

生理痛体験セミナー

今回は委員会メンバーの男性も参加し、専用の体験装置を使って“生理痛”を疑似体験。「こんなに痛いなんて知らなかった…」「これは仕事どころじゃないかも」といった驚きの声が続出! 実際に体験することで、これまで見えづらかった痛みや不快感を理解し、職場での配慮の大切さを実感する機会になりました。



驚きの声が続出!

セミナーをきっかけに、長年課題として挙げられていた「生理休暇」の問題に、いよいよ本格的に取り組むことに!



ジェンダー共同・多様性推進委員会と女性委員会が推進! 取り組み「生理休暇をウェルネス休暇に」

「生理に悩む組合員が生理休暇を取得しづらく、我慢して働いている」。すべての働く人が安全で安心して働き続けられる職場環境の実現に向けて、各労働組合から寄せられた声を共通の課題として受け止め、生理休暇を“ウェルネス休暇”として再定義し、制度改善に向けた取り組みをスタートしました。

「生理休暇とは」生理休暇は、労働基準法第68条に基づき、生理日の就業が著しく困難な女性が取得できる法定休暇です。申請があれば、企業は必ず休暇を認めなければなりません。



生理休暇が取得しづらい理由

- 名称があからさま** → 生理であることを知られたくない、口にしづらいという声も。
- 無給である** → 言いづらい上に無給のため、生理休暇より個人の有休を使う。
- 病気ではない** → 病気ではないから生理では休めないという気持ちに。
- 制度の周知不足** → そもそも制度を知らないため、取得していない可能性も。
- 女性だけ取得** → 生理が重い女性のみが対象で周囲に理解されづらい。申請時に心無い言葉を言われた組合員もいて、それなら取りたくないとも。

取り組み内容

項目	検討内容
制度の見直し・拡大	●有給or無給 ●日数(1日? 2日? それ以上?) ●仕事と治療の両立 ●拡大範囲
風土・環境づくり	●女性の健康課題への理解不足(リテラシーが低い) ●制度周知 ●人財不足 ●制度の悪用

各単組支部の取り組み状況

単組支部	取り組み内容
SUBARU労組	【群馬・矢島・大泉事務所】 【航空宇宙事務所】 ●生理痛体験セミナーを実施 ●生理休暇の呼称変更 ●生理痛体験セミナーを実施 ●職場のロリエ実施
スバル販労	【千葉スバル支部】 ●2024秋取りで「生理の日休暇」をウェルネス休暇に呼称変更を要求。 →「ウェルネス休暇」導入(生理休暇、不妊治療休暇、再検査休暇)ただし、無給。 【名古屋スバル支部】 【大阪スバル支部】 ●生理休暇の名称変更 ●職場のロリエ導入 ●生理休暇制度の見直し(必要日数を有給で取得化→有給2日に)
部労協	【イチタン労組】 ●2024秋取りにて、生理休暇とは別に「ウェルネス休暇」制度新設を要求→継続協議 【村上開明堂東日本労組】 ●2024秋取りにて、「生理休暇」制度を「ウェルネス休暇」と名称を変え、取得理由を「生理休暇」「不妊治療」「健康診断・人間ドックの再検査」の3項目に拡大を要求。→2025年4月より呼称変更。内容の拡大は継続協議。
スバルロジスティクス労組	●2024秋取りにて、「生理休暇」や「不妊治療」に関する休暇をまとめて「ウェルネス休暇」と名称変更し、今後健康経営に関する休暇を追加することを要求。→継続協議
SUBARUテクノ労組	●2024秋取りにて、「生理休暇」を「ウェルネス休暇」に呼称変更と不妊治療休暇制度導入を要求。→導入決定



「生理休暇をウェルネス休暇に」意見交換会を実施



テーマ1 「職場で感じる生理の大変さ」

生理はいつ何時なるのかわからず、勤務中に突然そうなることも。周期があることから事前に備えてはいても、万全というわけではありません。そのようなとき、女性組合員はどう対処しているのか、また、どのような職場であれば、生理のときも働きやすいのか話しあいました。

・参加者・

スバル販労 新潟スバル支部 高橋 仁見さん(副執行委員長) スバル販労 南九州スバル支部 谷口 加奈さん(書記長)
 スバル販労 福岡スバル支部 池田 香菜さん(副執行委員長) 部労協 輸送機工業労働組合 栃木 奏美さん(執行委員)
 スバル販労 スバル中四国支部 権現 加奈さん(職場委員)

勤務中に生理で困った経験は？



「商談が終わってトイレへ行こうとしたら、新規のお客様が来店され、引き続き私が案内することに。**事前に備えていても何が起きるかはわからず**、生理のときの勤務は常に身構えています」(高橋さん)

「ショールームなど、トイレがお客様と共用の場合、生理用品を入れたポーチを持ち歩くときも、それだと気づかれないように緊張します」(権現さん)



「私の職場はトイレに棚や小物入れがなく、生理用品が必要になると勤務中もそのつど更衣室へ取りに戻らなければなりません」(栃木さん)



「机に向かって黙々と仕事する職場だと、生理中にトイレへ行きにくいですね。席を立つことで目立ってしまい、どうして?と詮索されたり」(池田さん)



大変なときはどうしていますか？

「私は数年に1度、立ってられないほど酷い状態になります。出勤前なら休めますが、勤務中にそうなると大変。職場には体を休める場がないので自分の車に戻って安静にしたり、更衣室の床に座って辛さが落ち着くまでじっと待ったり」(権現さん)

「職場に医務室や休憩スペースがなく、何かあれば更衣室の長椅子で休んでいます。でもあるとき、更衣室で休んでいたら、生理中の眠さで

寝込んでしまい、気づいたら夜になっていたことも」(栃木さん)

病院で診てもらった経験は？



「生理が重く、病院で診てもらったらチョコレート嚢胞ができていました。**組合員の皆さんにも子宮がん検診など定期的に受けてほしいです**」(谷口さん)

「不正出血で病院へ行くたび、ストレスが原因だと言われます。それでピルを飲むと出血は止まり、次の生理も医師に教えてもらった時期に始まります。**病院で体の状態や原因を知れたら安心できるので、皆さんにもおすすめしたいです**」(高橋さん)

「病院へ行こうと思ってはいても、ついズルズルと先延ばしにしてしまったり。健康診断や乳がん検診と同じように、職場に検診バスが来ると助かります」(池田さん)

経済的な負担はいかがでしょう？

「生理用品の費用は生涯で40~80万円と言われています。私は3ヶ月ごとに婦人科へ行くので、さらにその分の負担も…」(谷口さん)

「女性の健康に配慮して、生理用品を常備する企業は増えています。そのような会社へ向けた商品やサービスもあります。職場ロリエなど、会社が導入してくれたら助かりますね」(栃木さん)

最後にメッセージを

生理の悩みは女性が100人いたら100通りです。女性同士でもその悩みを共有できたり、できなかったり。女性の少ない職場でも周囲の理解が進み、配慮いただけたらと思います」(高橋さん)

「生理であることを伝えられるか伝えられないかは、相手との関係性が影響します。**それぞれの悩みを自分ごととして捉え、みんなで理解しあえる職場をめざしてほしいです**」(権現さん)

テーマ2 「生理痛体験セミナーを受けて」

生理の影響で、女性の体調が優れている期間は1ヶ月のうちの1週間前後と言われています。その生理を男性にも自分ごととして捉えてもらいたい思いから、委員会のメンバーを対象に「生理痛体験セミナー」を実施。装置で生理痛を模擬体験し、生理への理解を深め、意見交換を行いました。



SUBARU労働組合 福田 真人さん(常任執行委員)

SUBARU労働組合 群馬事業所 品田 典子さん(執行委員)

SUBARU労働組合 航空宇宙事務所 松山 麗子さん(執行委員)

スバル販勞 スバル東北支部 佐藤 美幸さん(書記長)

スバル販勞 北陸スバル支部 高橋 由来里さん(副執行委員長)

スバル販勞 大阪スバル支部 奥村 朋子さん(副執行委員長)

部勞協 輸送機工業勞組 前田 泰貴さん(執行委員長)

生理痛体験セミナーを受けた感想は？



「腹痛に加えて頭痛や腰痛もあるなど、生理の知識が深まりました。その状態で立ち仕事を長時間していると考えると、マネジメントする立場として意識が変わってききました」(福田さん)

「装置による擬似体験でしたが、弱い痛みでも日頃の業務がしにくく感じた。女性は実際の痛みに耐えながら仕事をしていることがわかります。男性の理解を促すいい機会だと思います」(前田さん)



「女性同士でも生理の痛みや辛さには個人差がありますよね。他の女性の場合はどうなんだろう?と意識するきっかけになりました」(佐藤さん)



「眠くなったり不快感があったり。模擬的な生理痛体験をきっかけに、実際の生理がどのようなものなのか、その状態で働く辛さなど、理解が進めばいいと思います」(品田さん)



「時には生理が重くて気を失う人も。人それぞれで違う辛い状況を思いやるためにも、女性の皆さんにも生理痛体験をおすすめしたいです」(高橋さん)



意識の変化は見られましたか？

「これまでは女性と働く機会が少なく、生理やその辛さについての認識や配慮はなく、いまさらながら考えるようになりました。身近な女性である妻にも気配りができるようになりました」(福田さん)

「職場の仲間は家族ではないので、より具体的なコミュニケーションが必要です。勝手な思い込みの配慮が意味なく空回りすることもあります。上司・部下、男性・女性など、それぞれ立場は異なっても、まずはこの課題について話をしやすい関係を築くことが、大事だと思えるようになりました」(前田さん)

「過剰に気を使ったり、無理に寄りそわなくてもいいんですよ。辛そうにしてたら休むように声かけしたり、「さわやか」に理解してほしい。体調を示すシートを目につく場所に張り出したり、みんなで状況を共有できる仕組みがあればと思います」(松山さん)



今後の開催に向け、メッセージを

「生理痛体験は共に働く仲間への気配り、目配りのきっかけになります。生産性向上という話もあるなかで、これからの働き方や職場のあり方を考えるためにも大切だと思います」(前田さん)

「もっと早く男性に生理痛体験を受けてほしかったという意見もあります。女性も受け身になるばかりでなく、まわりに理解を促したり、強くあってほしいですね」(松山さん)

「生理休暇は組合で勝ち取ってきた権利です。しかし、生理の辛さや制度の正しい使い方など、女性自身が理解できていないケースも。セミナーを通じた啓発など、今後も継続してほしいです」(品田さん)



「女性に安心して働いてもらうことや、そのための環境づくりへの理解はまだまだこれからです。健康に長く働ける職場をつくるためにも、性別問わず、生理痛体験を受けてもらいたいです」(奥村さん)

テーマ3 「取り組み開始! 生理休暇をウェルネス休暇に」

「生理休暇をウェルネス休暇に」は、呼称変更のみならず、制度の見直しや対象を生理以外にも広げるなど、現在、取り組み中の各労組の皆さんと、その状況について話しあいました。



- SUBARU労組 航空宇宙事務所 大柿 美紀さん(常任執行委員)
- 部労協 村上開明堂東日本労働組合 日向 絢野さん(副執行委員長)
- スバル販労 千葉スバル支部 小倉 壮智さん(執行委員長)
- スバルロジスティクス労働組合 福嶋 久実さん(執行委員)
- スバル販労 名古屋スバル支部 水野 有海さん(書記次長)
- スバルロジスティクス労働組合 高麗みなみさん(執行委員)
- 部労協 イチタン労働組合 松崎 志織さん(書記長)
- SUBARUテクノ労働組合 池田 紀子さん(執行委員)

取り組みを始めたきっかけは？



「会社とは数年前から女性の健康課題について議論してきましたし、店長を対象に生理への理解を深める研修も行ってきました。その流れから他労組さんの事例を知り、昨年の秋取りで要求することに。今年の春取りでは、健康診断の再検査や不妊治療にも使えるように要求しました」(小倉さん)

「私の会社では有休でも生理休暇が使われていません。理由は、休むほど酷くはないと考えていたり、知られることに抵抗があるという声も。そこで、呼称変更はもちろん、持病も対象に含めるなど、ウェルネス休暇へ変えていくよう取り組みを始めました」(松崎さん)



「生理休暇を申請しづらいという声がある一方で、上司側もその状況を心苦しく思っていたり。それでウェルネス休暇へ呼称を変更したほか、会社と協議しながら不妊治療まで対象を拡大しました」(池田さん)

取り組みで大変なことは？

「生理と不妊治療では付与される日数が違ったり、同時に取得する場合も考えられたり。対象を広げたときの制度設計が難しく、悩ましいです」(高麗さん)



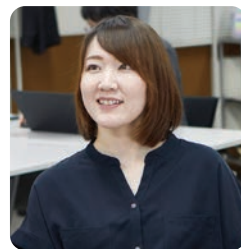
「働きやすい環境へと考え対象を拡大しようとしても、対象者の多寡に話がおよぶと、協議が滞りがちに。また、執行部内でも理解の浸透に時間を要します。知識や理解が不十分だと当然、会社との協議も上手く進んでいきません」(池田さん)



「私の会社は人事課長が女性で、女性が働きやすい職場であるように積極的に動いてくれます。その状況に甘んじず、対象の拡大など、労組側からも、もっと積極的に提案できたらと思います」(水野さん)

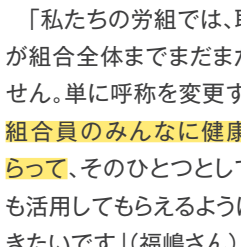
組合員からの反応は？

「ウェルネス休暇の認知を広げると同時に、男性の生理への理解促進を図った結果、『堂々と申請できるようになった』という声がありました」(大柿さん)



「生理痛体験セミナーなど、上長に生理痛の辛さを知ってもらえてよかったという声がありました。取得率もじわりと向上しています」(水野さん)

「休みの届書に『生理』という言葉を書かなくて済むのは助かる!!という声があります」(日向さん)



「私たちの労組では、取り組みの周知が組合全体までまだまだ広がっていません。単に呼称を変更するのではなく、組合員みんなに健康を意識してもらって、そのひとつとして生理のときにも活用してもらえるよう取り組んでいきたいです」(福嶋さん)



「誰もが安全に、安心して健康的に働き続けられる職場」を目指し、2025年度の労働諸条件改善では、SUBARU労連の重点項目として「生理休暇の有給化」および「不妊治療休暇」「健康診断の再検査休暇」を含むウェルネス休暇制度導入に向け、全単組・支部で取り組みを行うことが決定されました。SUBARU労連として引き続き、制度の見直し・拡充とあわせて、女性の健康課題セミナーの開催など風土づくりも継続しておこなっていきます。



第30期 お互いを知る研修

第1回 群馬 | 開催日：2024年6月19日(水)～6月20日(木)

訪問先	職場
株式会社SUBARU大泉工場	SUBARU車のエンジン・トランスミッション組み立て工場。
株式会社村上開明堂東日本	サイドターンランプ内蔵ドアミラー、自動車の内外装ランプを製造。
株式会社ヨシカワ	シートレール、ドアビーム、ウェザーストリップアウター・インナーなどを製造。
関東納整センター	新車整備、オプション部品の取り付けなどをおこなっている。



職場見学風景



株式会社村上開明堂東日本

参加者の声

- 普段見られない現場を実際に確認し、改善の具体的手法(掲示物・動線・進め方など)を学べた。
- 掲示物や見える化などを通じ、現場の士気やモチベーション向上に直接つながる実例を目にできた。
- 他支部の課題共有から、自支部で同様の問題が起きた際の対処法や改善のヒントを得た。

第2回 栃木 | 開催日：2024年12月19日(木)～2024年12月20日(金)

訪問先	職場
株式会社SUBARU 研究実験センター	テストコースがあり、車両実験や実走試験をおこなっている。
株式会社SUBARU 航空宇宙カンパニー	自衛隊向けヘリコプターなどの事業における運用サポートや「SUBARU BELL 412EPX」、「UH-2」の生産・納入をおこなっている。
栃木スバル自動車株式会社 宇都宮店・真岡店	栃木県内のSUBARUの新車・各種中古車販売、車の整備・点検・車検、各種部品・用品の販売、各種保険代理業務をおこなっている。



研究実験センター



航空宇宙カンパニー



栃木スバル自動車株式会社

参加者の声

- 普段見られない職場環境を直に見て、新たなつながりも得た。
- スバルで想像を超える仕事を見ることで、グループを支える現場の重要性を再認識した。
- 組合を通じてグループ内の職場見学や意見交換ができ、組織の結束力を実感した。

職場見学や意見交換を通して、労連加盟組織やその企業の実情（現場の空気感や職場環境、そこで働く人の思いや気持ちなど、普段表に出てこないところ）を見て、聞いて、知ることを目的に計4回開催しました。

第3回 九州 | 開催日：2025年1月16日（木）～2025年1月17日（金）

訪問先	職場
株式会社イチタン 九州工場	クランクシャフトなどのエンジン部品、トランスミッション・ディファレンシャル部品、プロペラシャフト部品を製造。九州工場では、主にプロペラシャフトを製造。
福岡スバル株式会社 飯塚店・春日店	福岡県内におけるSUBARUの新車・各種中古車販売、自動車の一般整備・点検・車検、各種部品・用品の販売、各種保険代理業務をおこなっている。
ダイハツ九州株式会社	ダイハツ車（ムーヴ、ムーヴキャンパス、タフト、ミライース、ハイゼット、ハイゼットトラック、アトレーなど）の製造を行っている。



参加者の声

- 部品の鍛造現場から販売まで一貫して見学し、全体で連携する必要性を理解した。
- 普段接点のない職種の現場と話すことで、課題や環境、思いが分かった。
- リズム感や匠の“職人技”を鍛造で目の当たりにし、自分たちが扱う製品の価値を実感した。

第4回 宮城 | 開催日：2025年4月21日（月）～2025年4月22日（火）

訪問先	職場
東亜工業株式会社 仙台事業所	自動車事業と住宅事業を展開。自動車事業では、車体骨格部品、サスペンション部品の開発・製造を行っており、今回訪問した仙台事業所では住宅事業の鉄骨系ユニット住宅部材生産を行っている。
スバル東北株式会社 BESTSHOP栗生店	東北6県におけるSUBARUの新車・各種中古車販売、自動車の一般整備・点検・車検、各種部品・用品の販売、各種保険代理業務をおこなっている。
石巻震災遺構（震災伝承館～門脇小学校）	東日本大震災で発生した大津波により太平洋沿岸は壊滅的な被害を受けました。この悲しみと混乱を繰り返さないために、東日本大震災の記憶と人々と地域が力を合わせて歩み続け後世に伝えてゆくこと、震災の記憶を確かめ合い未来への誓いを新たにするための場として整備されました。



参加者の声

- 製造業とサービス業の違いや組合運営を進めていく上での違いを知ることができた。
- 普段は販売や部品製造の仲間と直接関わる機会が少ないため、職場訪問させて頂き販売や製造ならではの取り組みや苦労を学ぶことができ今後の組合活動に非常に参考になった。
- SUBARUグループの裾野の広さを感じられた。

連載企画 私たちの仲間! S★★★★★なひと

SUBARU労連には、「SUBARU」に関わる企業で働いている約29,700人の仲間がいます。この企画では、何かに挑戦している人(素敵な人)、技術や技を磨いている人(SUBARUらしい)、スペシャルなひと、など「S」で始まるテーマで労連の仲間を紹介していきます。SUBARU労連に集う「S★」な仲間を知り、応援・称賛し、ポジティブなパワーでつながりましょう!!

テーマ① | Sunbeam(周囲を明るく活気づける存在)なひと SUBARUテクノ(株) 眞部 健さん+FUN TOプログラミング部

FUN TO プログラミング部が参戦した「ミニカーバトル」は、トヨタ技術会が主催する、自動運転ミニカーの競技大会です。SUBARU社内で予選を勝ち抜いたチームが、愛知県で開催される本戦に出場します。市販のラジコンカーをベースに、各チームが独自の自動運転プログラムを開発。指定されたコースを自律走行させ、タイムを競います。難易度に応じて「制限あり」「無制限」のカテゴリがあり、スラローム走行や駐車などのギミックをクリアするとタイムが減算される仕組みです。昨年度は開発期間が短く、完成に至らなかったチームも多くありましたが、事務局の尽力により、SUBARU社内限定の大会が追加開催され、貴重な挑戦の場が提供されました。来年は、SUBARU大会 優勝を目指し、「明るく!楽しく!元気よく!」をモットーに、周囲を活気づけられる活動をしていきますので応援よろしくをお願いします。



左)同期の三崎 天斗さん
右)眞部 健さん(本人)

紹介者コメント



SUBARUテクノ労働組合
執行委員
結城 卓也さん

「Sunbeam(サンビーム)」とは、直訳は「日差し」ですが、人に使うと「周囲を明るく活気づける存在」という意味になります。私からは、ミニカーバトル参戦のため、初代部長として、メンバーの中心となり、活躍してくれた眞部さんをはじめ、**周囲を明るく活気づける存在**として日々活動しているFUN TOプログラミング部を紹介します。



テーマ② | Speed and distance competition(スピードと距離を競う)なひと

正田製作所 自動車部

こんにちは!正田製作所自動車部です!私たち正田製作所自動車部は2009年に創部し、モータースポーツ大好き人間の集まりで活動をしています。我が部の愛車はSUBARUの名車VIVIOで、富士スピードウェイで開催している、K4GP(軽自動車)夏の10時間耐久レースに毎年参戦しています。コロナ禍明けの2022年夏の耐久レースでは、長年の目標であったクラス優勝を達成することができました! これからの目標として総合優勝を目指し頑張っていきたいと思っています。応援の程よろしくお願いたします!

紹介者コメント



正田製作所労働組合
執行委員長
久保 智史さん



正田製作所労働組合執行委員長を仰せつかっております、久保です。正田製作所には自動車部があり、車を愛する社員が部署を超えて集まり、ドライビングやメンテナンスさらにはK4GPという軽自動車の耐久レースにも積極的に参加しクラス優勝も果たすなど**技術的研究心やチームワークを発揮しています**。自動車部としての目標も高く、**チーム一人一人が輝いて活動しており、今後も社員一同今以上に活動を盛り上げていこうと思っています**。正田製作所自動車部を今後ともよろしくお願いたします。

テーマ③ | Synergy (相乗効果をもたらす) なひと

現在、SBR商品事業本部に出向し、開発構想段階から用品取付改善提案に携わっています。原籍では全国納整センターでの品質改善や用品開発を担当していましたが、出向後はより上流から関わり、本質的な改善が可能になりました。作業視点で「取り付けやすさ」に着目し、設計部門と連携して仕様調整。SBRとSLCO間の連携強化にも貢献しています。今後も現場と開発の橋渡し役として、使いやすく、選ばれる商品づくりを目指します。



スバルロジスティクス(株) 石澤 直也さん

紹介者コメント



スバルロジスティクス労働組合
執行委員
福地 史章さん

スバルロジスティクス労働組合執行委員の福地です。今回は、現在SUBARU商品事業部に出向中の石澤さんをご紹介します。石澤さんは、納整センター時代から改善に取り組み、出向先では新たな挑戦を継続中です。**誰にでも話しかけやすい柔らかなコミュニケーション力**で、部署を超えて信頼関係を築いています。自分の意見を持ちながらも相手を尊重し、**難しい状況でも前向きに行動する姿勢**には、多くの学びがあります。プライベートではアウトドアやゴルフ、愛犬との時間を大切に、公私ともに全力で楽しむ石澤さん。出向先でも変わらず挑戦し続けるその姿に、ぜひご注目ください!

テーマ④ | Spark (火花、きっかけ、新しい挑戦の始まり、情熱の象徴) なひと

レースメカニックを目指したきっかけは、初めて購入したVABの性能に感銘を受け、スバル車の走る楽しさともものづくりの素晴らしさを実感しました。自分の整備したクルマをお客様が喜んで乗ってくださることに誇りを感じ、整備技術を極めたいという思いから、レースメカニックに挑む決意を固めました。レース参戦後の感想は、初めてのレース整備で緊張の中、北海道・十勝スピードウェイへ。到着後すぐ現場に入り、ドライバーやチーフメカニックから次々と飛ぶ指示に対応するのに精一杯でした。繊細なレーシングマシンの調整や、緊張感漂うドライバーの集中ぶりに圧倒され、プロの厳しさを肌で感じました。日に日にチームと打ち解け、目標である「無事に決勝を走り切る」を全員で追いかけて、決勝後には大きな達成感と喜びを味わいました。この経験から、日常業務にも一層のプロ意識を持って臨み、後輩整備士に学びを伝えながら大阪スバルをより強く盛り上げたいと考えています。



大阪スバル(株) 大藤 楓也さん

紹介者コメント



全国スバル販売労働組合
大阪スバル支部
執行委員長
岩下 孝充さん

大藤くんは、同世代の中でも**技術力・向上心ともに高く、テキパキと仕事をこなす光る存在**です。大阪スバル関係者から「素晴らしいメカニック」「優秀な人材」と度々高い評価を受けています。**笑顔も魅力的**で、2025年7月10日からは「GR86/BRZカップ第4戦十勝スピードウェイ」に**レースメカニックとして参戦し**、さらなる成長を目指します。



SUBARU 労連機関誌「きずな」
★★★★★ なひと
応援・コメント募集 /

応援メッセージを大募集します。

右記の二次元バーコードからご入力ください。いただいたメッセージはご本人にお届けします。仲間の声がチカラになる!! たくさんのメッセージお待ちしております!!

応援は
こちらから





「いそぎ哲史」3期目の当選!!!

第27回参议院議員通常選挙において、自動車総連組織内候補者の「いそぎ哲史」が3期目の当選を果たしました。



候補者名	現・新	獲得票数	結果
いそぎ 哲史	現	181,976	当選



深沢副会長 御礼挨拶

参议院議員選挙活動において、皆様の熱い情熱と惜しみないご尽力に深く敬意を表します。

その一步一步が、未来を切り拓く確かな力となりました。

これからも共に歩んでまいりましょう。心より感謝申し上げます。その歩みは人と人のつながりを深める大切な一歩でした。

この積み重ねが、新たな未来を育てていきます。

今回の参议院議員選挙では**国民民主党**が昨年の衆議院議員選挙に続いて、議席数を拡大し、大きな飛躍を遂げました。●国民民主党獲得議席数(比例代表)3議席⇒**7議席獲得へ!**



	国民民主党 獲得総数
第27回参议院議員通常選挙(今回)	7,620,489票
第26回参议院議員通常選挙(前回)	3,159,625票
差異	△4,460,864

前回選挙の倍以上の票数を獲得!!

手取りを増やす政策を実現させていくために「国民民主党」いそぎ哲史は引き続き全力投球で頑張っています。今後も応援よろしくをお願いします。

SUBARU 労連の
皆様への特別優待

楽園のレジェンド 沖縄 本島 恩納村

ザ・ムーンビーチ ミュージアムリゾート

期間限定
宿泊プラン
2026/3/19 まで
(除外日あり)

週末・休前日も同料金! **スペシャル宿泊プラン**
ムーンビーチの楽園の休日2025

1室2名以上利用 朝食付・1名料金 館内利用券付	ナチュラルルーム (グリーンビュー)	レジデンシャルクラブルーム (オーシャンビュー・ラウンジ利用付)
大人(中学生以上)	¥10,000	¥18,000
小人(小学生)	¥9,000	¥17,000



ムーンビーチの楽園の休日2025は

館内利用券 増量中!

大人:1,000円分(1泊に付)

小人:500円分(1泊に付)

♡マリンスポーツ・お食事等に利用可能!

ご案内

- ご利用対象期間:2025/9/1~12/28、2026/1/4~3/19
※室数限定のため、上記対象期間内でもご利用できない場合があります。その際は公式ホームページ掲載の宿泊プランをご利用ください。
- この宿泊プランはオンライン予約限定で、右記の予約専用URLからのみ予約可能です。電話等からの予約はできません。
- 上記料金1室2名様以上のご利用です。未就学児童は添い寝(無料)利用可能ですが、寝具利用の場合は小人料金が必要です。
- 1名様でご利用の場合は追加料金1泊に付ナチュラルルーム9,000円、レジデンシャルクラブルーム10,000円が必要です。
- レジデンシャルクラブルームご利用の場合は、軽食・ドリンク類サービスの専用ラウンジのご利用、大浴場のご利用等々のゲストサービスがご利用いただけます。
- チェックイン/14:00、チェックアウト/11:00
- ご予約時に「予約者の情報入力」最下段の「その他ご要望など」欄に【SUBARU 労連】とご記入ください。

専用QRコード

予約専用URL

<https://x.gd/sCtBY>

契約法人様専用

ログインパスワード
moon1975



沖縄本島 西海岸 恩納村 那覇空港から車で約45分リムジンバスで60分
THE MOON ザ・ムーンビーチ ミュージアムリゾート
公式ホームページ: www.moonbeach.co.jp Tel:098-965-1020

那覇への直行便 所要約2~3時間 全国23空港から直行便運航中!

羽田・成田・中部・関西・伊丹・福岡・新千歳・仙台・茨城・静岡・小松
広島など詳細は各空港・各航空会社のウェブサイトでご確認ください。

SUBARU 労連ホームページにも、いろいろな情報が掲載されています。

OSUBARU 労連ホームページアドレス <https://www.subarurouren.org/>

○組合員専用 ID: subarurouren パスワード: rouren50



HPは
コチラ



LINEの友達
追加はコチラ